

第2期計画の策定に当たって

- 「第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たっては、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みや提供体制の記載にとどまらず、子どもの年齢や親のライフスタイルに応じた「川口の子ども・子育て支援のモデル」の提示を目指す。
→**現計画の基本理念や基本目標を継承しつつ、現計画の第5章（総合的な施策の展開）の記載を充実させていきたい。**
具体的には、各担当課で行っている子ども・子育てに関する事業を洗い出し、その概要等についてまとめ、体系化して記載していきたい。

(現計画の基本理念)

「見まもる目 つながる手 子どもとともに育つまち かわぐち」

(現計画の基本目標)

- すべての家庭の安心で楽しい「子育て」のために
 - すべての家庭の子育て支援
 - 就労等と子育ての両立の支援
- すべての子どもの健やかで夢のある「子育て」のために
 - 心身の健やかな成長の支援
 - 個性を伸長する教育と次世代育成
- すべての市民が参加する子育て・子育てにやさしい「まちづくり」のために
 - 子育て・子育て参加の意識啓発と実践
 - 子どもにとって安心・安全な都市づくり

(第2期計画への事業の記載イメージ)

おやこの遊びひろば (子ども育成課)	(事業の概要) 公民館などで、3歳までのお子さんとその保護者の方を対象に、遊び場の提供・子育て相談・情報交換の場として開催しています。 滑り台やおもちゃなどの乳幼児に適した安全な遊具で自由に遊ぶことができます。
	(今後の方向性) 内容の充実を図りつつ、引き続き事業を展開していきます。

第2期計画の範囲

- 対象の子どもは、原則として0歳（出生前を含む）～小学6年生とする。
- 基本的には、現計画の第5章に記載されている内容をベースに、新たな政策課題等を加えて策定していく。
- 具体的には、資料2-2に記載されている事業を取り上げる予定としているほか、国の基本指針で記載を求められる項目については、基本指針の発出後に検討する予定としている。